

決算説明資料

2026年3月期 第2四半期(中間期)



Listed Company 4241

2025年11月
株式会社アテクト

2026年3月期 第2四半期(中間期) 業績総括

全社連結業績

(単位: 百万円)

	2025年3月期 第2四半期	2026年3月期 第2四半期	増減率
売上高	1,652	1,631	▲1.3%
売上総利益	664	668	0.5%
	40.2%	40.9%	
営業利益	47	97	107.1%
	2.9%	6.0%	
経常利益	38	103	168.6%
中間純利益	24	82	240.7%

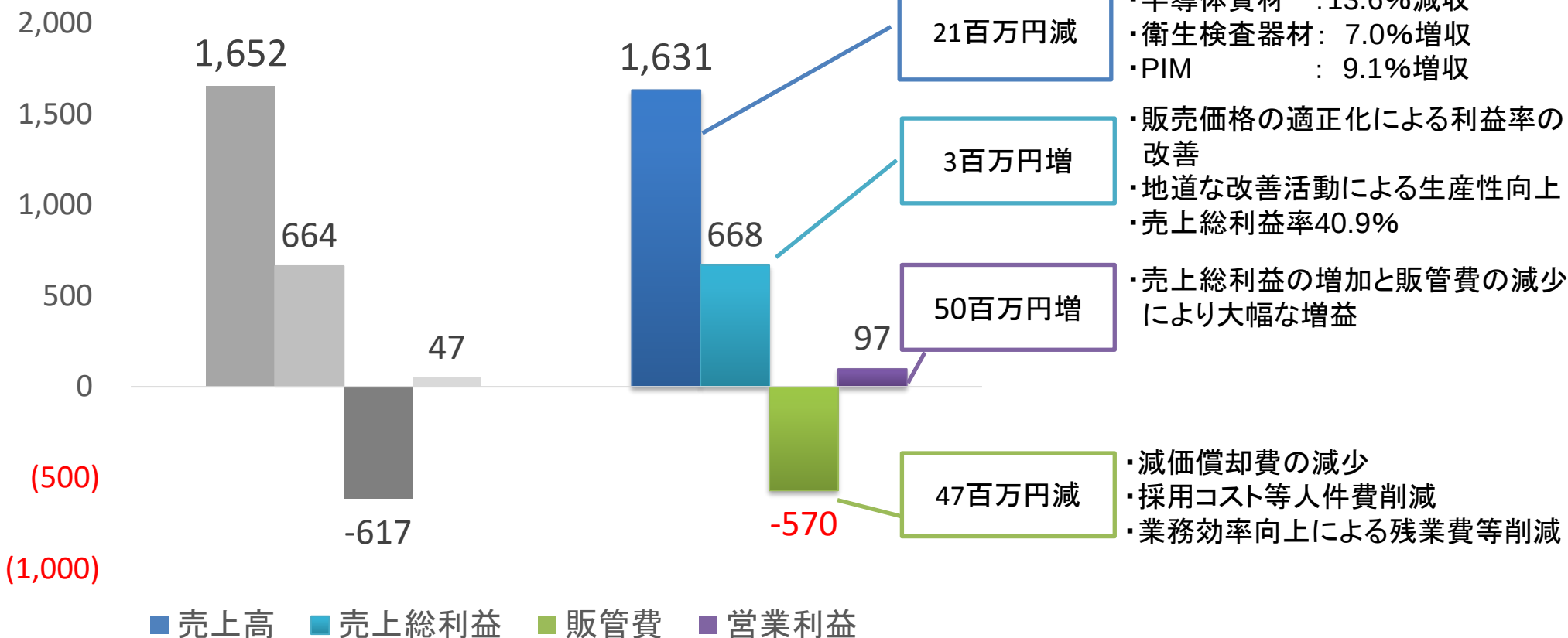
- 半導体資材事業の減速により減収となった
- 継続的な製品販売価格の適正化や原材料価格の低減、各事業における生産性改善活動等により大幅な増益

2026年3月期2Q収益サマリー

(単位: 百万円)

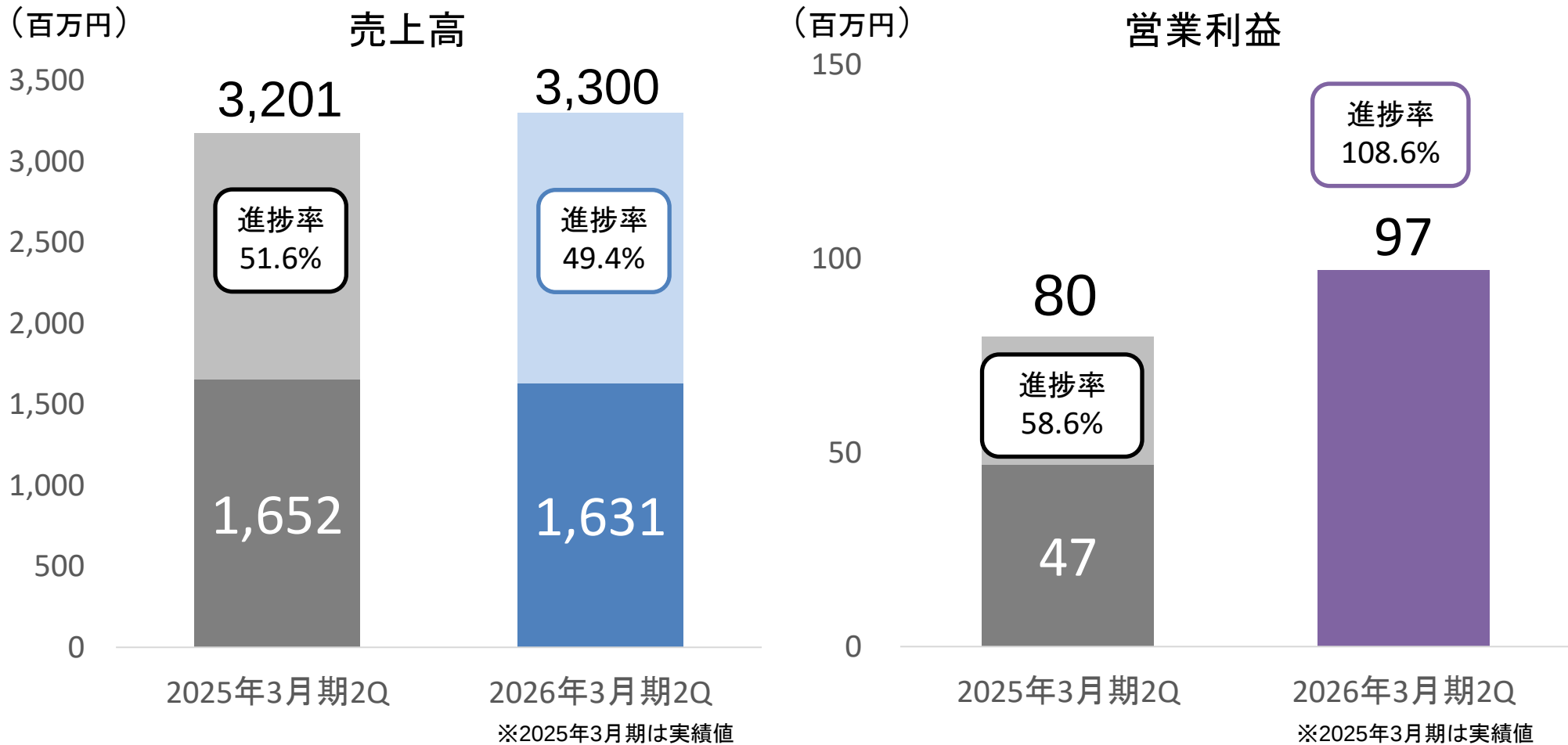
2025年3月期2Q

2026年3月期2Q



売上高は減少したが売上総利益の増加、販管費の減少により営業利益は大幅な増益

今期計画に対する進捗

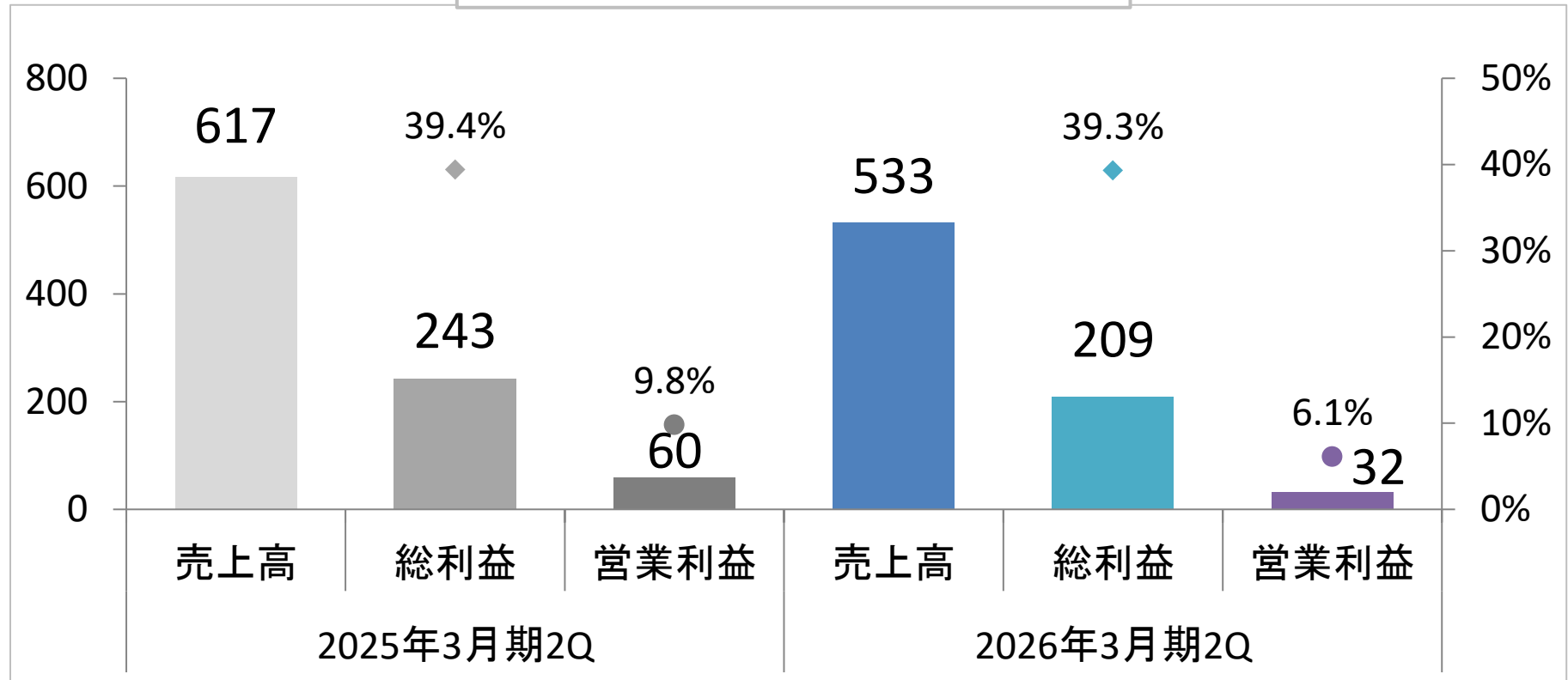


下半期の動向について特に半導体資材事業の動向が不明確であるため、業績予想については据え置き精査を継続

1. 半導体資材事業

(単位: 百万円)

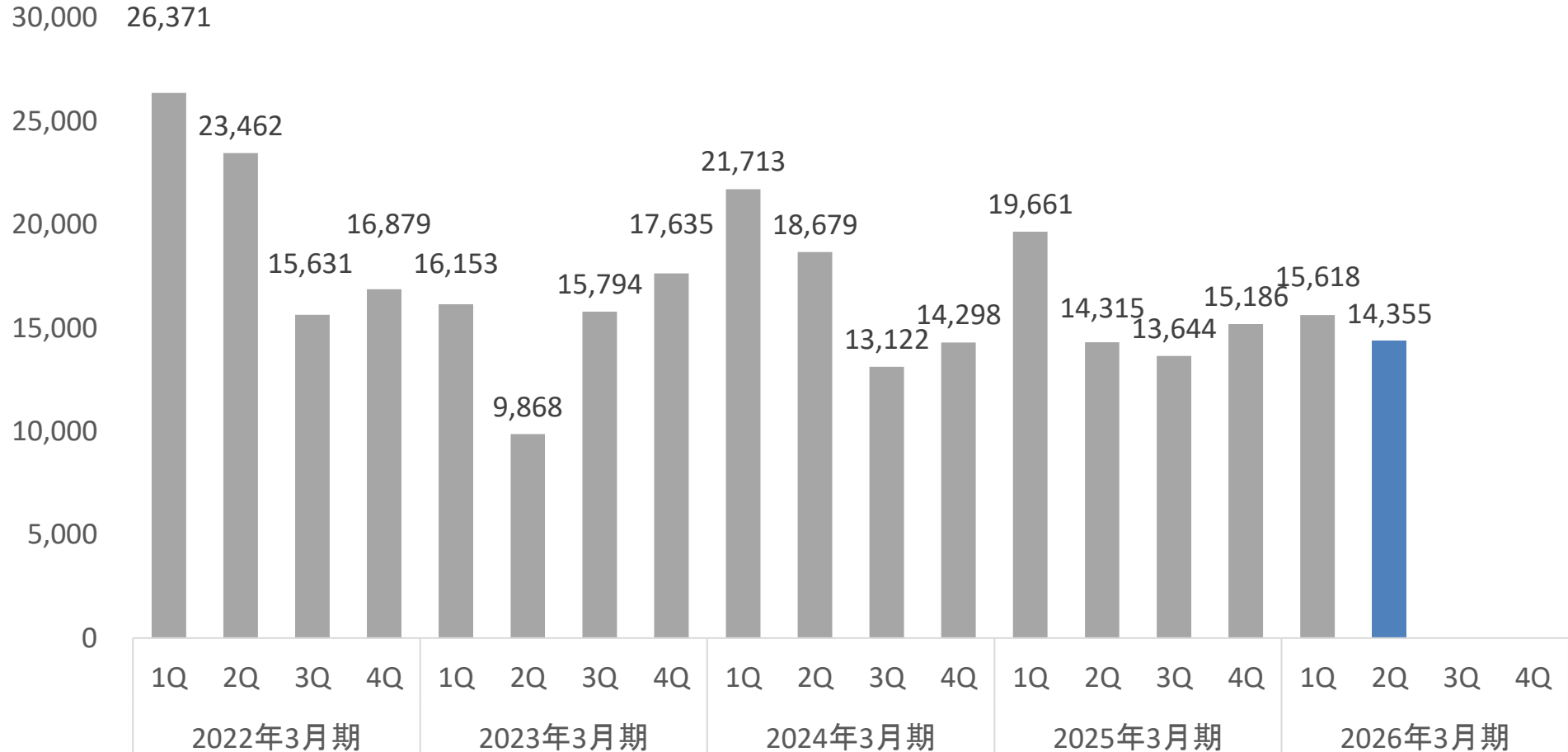
13.6%減収・46.8%減益



- 2Q以降サプライチェーン上における再度の在庫調整局面に入り減少傾向
- ICカード向け市場への用途開発並びに営業活動を実施

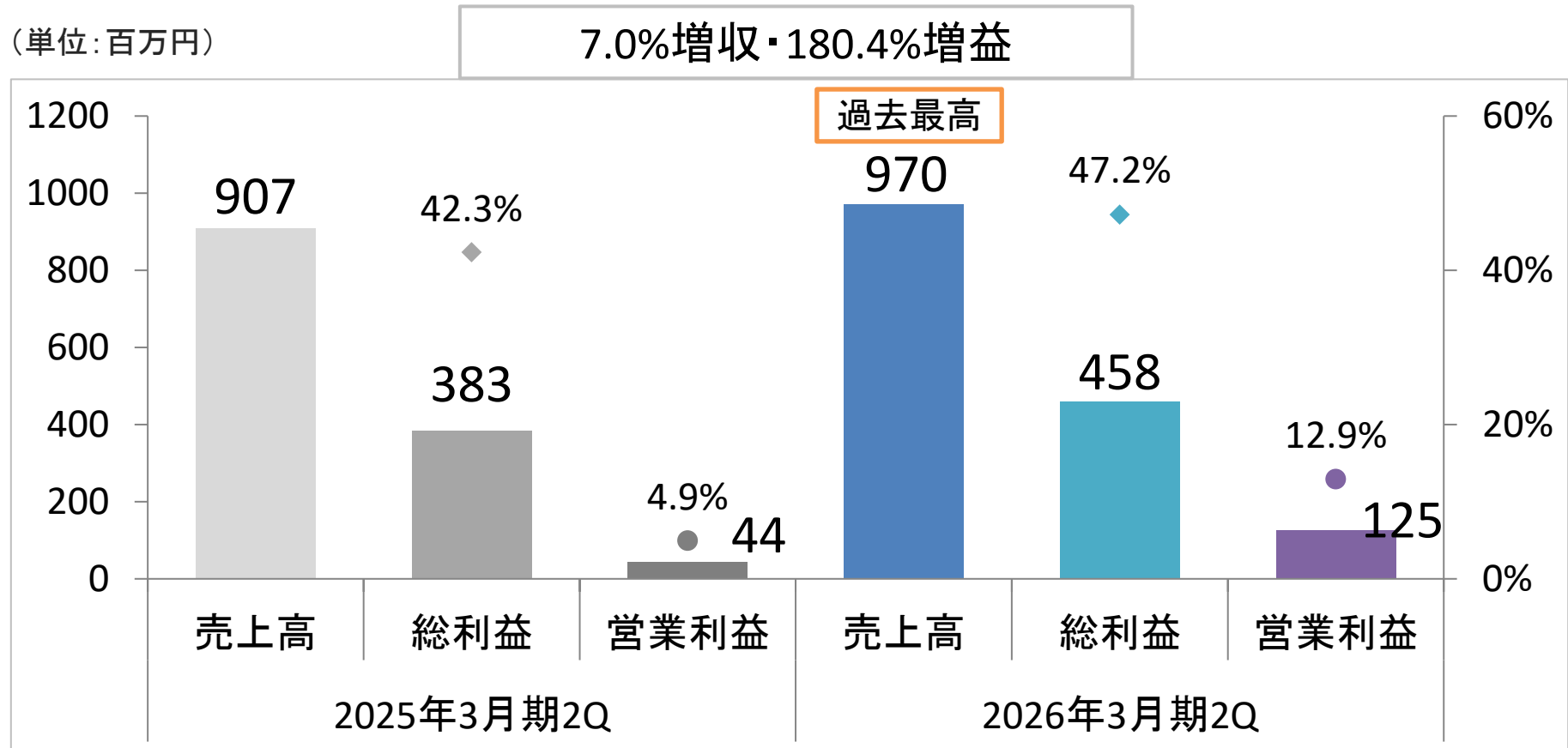
半導体資材出荷数量推移

(千m)



- 米国の関税政策に備えた駆け込み出荷の反動により需要は大きく減退
- サプライチェーン上での在庫調整局面が継続し当社出荷数量も大きく減小

2. 衛生検査器材事業



- 売上高は過去最高を更新し今年度の計画を上回る水準で推移
- インバウンド需要、デリバリー・テイクアウト需要は堅調に推移し当社売上の下支えに
- 販売価格の適正化、原材料価格の継続的な価格交渉により増収増益

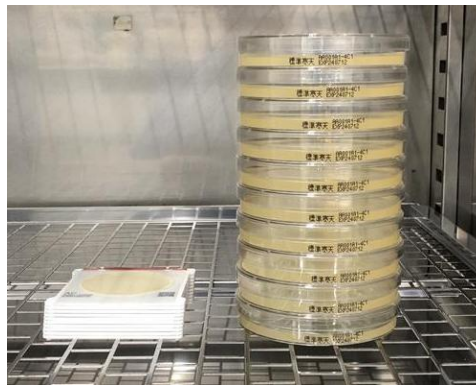
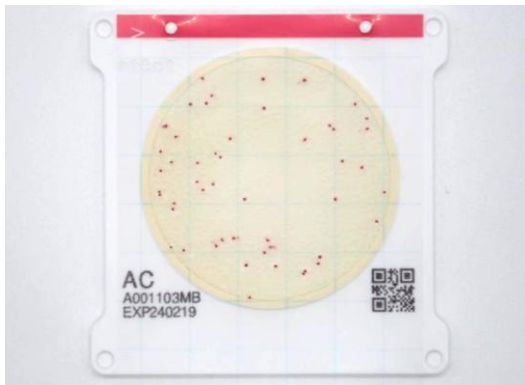
簡易型微生物検出用培地『aS-Medium』展開中



昨今の食品安全への意識の高まりから
より簡便に熟練者でなくても細菌検査の
実施が求められている

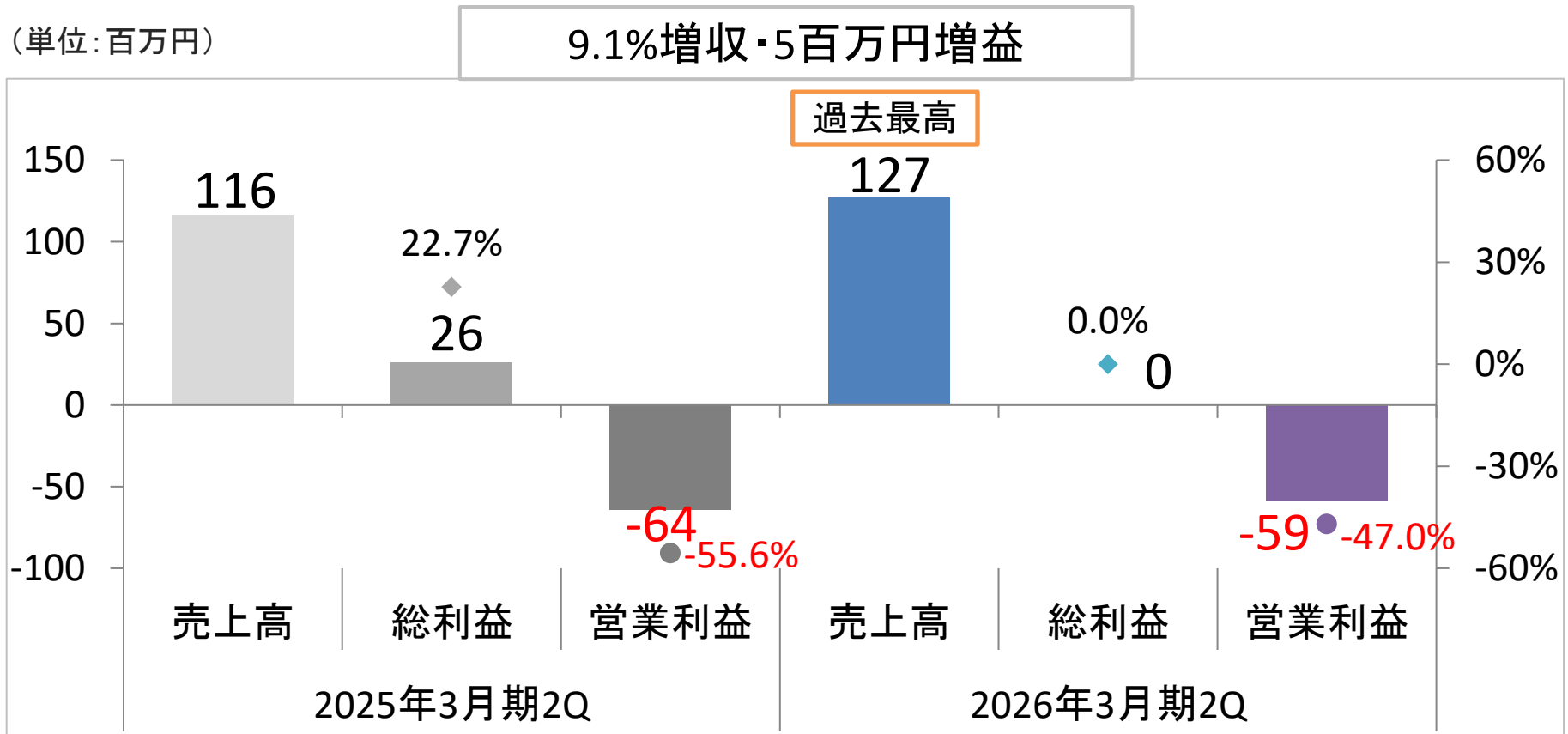
そのような背景によりatect独自の簡易型
培地『aS-Medium』を開発し販売を開始

- 認証機関(AOAC)の認証取得済み
- 特許取得済み(特許第7470462号)



現在の一般生菌群用に加え『大腸菌群用』、『黄色ブドウ球菌用』、『真菌類用』など
製品ラインナップ増加のための研究開発を進行中

3. PIM事業



- 自動車・産業機器分野の主要顧客からの受注は順調に推移し増収
- 利益確保のため生産性の向上及び品質安定化のための活動を継続

免責事項

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみに全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、転送等をおこなわれないようにお願いいたします。

本資料に関するお問い合わせ

株式会社アテクト 事業管理部 IR担当

TEL: 0748-20-3400

E-mail: ir@atect.co.jp